



モンゴル国ドルノゴビ県へ インフラ支援団派遣！

静岡県とモンゴル国ドルノゴビ県は、平成23年7月に友好協定を締結し様々な分野で交流が進んでいます。

友好協定の締結から12年目を迎えた今回、交通基盤部幹部と生活排水課職員を**インフラ支援団として派遣**しました。

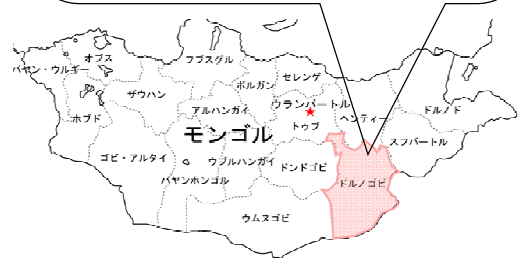
現地では、本県で研修を受けた技術者達を中心に、処理場運転の効率化や不具合の改善に取り組んでおり、曝気運転時間を見直すなど、各所に研修の成果が現れていることが確認できました。



荒涼とした大地に立つ
交通基盤部長

ドルノゴビ県ってどんなところ？

- ☞モンゴル国の首都ウランバートルから南東500kmに位置（鉄道で約9時間！！）
- ☞面積：109,472km²（静岡県の約14倍！）
- ☞人口：約7万人（静岡県の1/60！）
- ☞特徴：砂漠地帯が広がり水が貴重な地域



今回の派遣で現地の技術者から、処理場の運転のさらなる改善等に関する多くの質問を受け、今後も静岡県の支援を待ち望む声をたくさんいただきました！

引続き友好関係を深めながら、技術支援を続けていきます。

津波避難施設 & 地域振興のコラボが 令和6年7月オープン!!

～ 全国初の観光機能を併せ持つ津波避難タワー ～

津波からの避難が難しかった伊豆市の松原公園周辺において、海水浴客などの観光客や市民 約1,200人が安全に避難できるよう、津波避難複合施設「**テラッセ オレンジ トイ**」がオープンしました。

普段は、市民や観光客の**交流拠点**となっており、地場産品などが販売されています。

また、本施設からの美しい海岸と夕日の眺望も必見です！

ぜひ、お立ち寄りください！

